

## 論文審査の結果の要旨及び担当者

報告番号	博（医）乙第1772号	氏名	湯澤 浩之
論文審査担当者		主査教授	丹羽 正美
		副査教授	近藤 宇史
		副査教授	永安 武
論文審査の結果の要旨			
<p>1 研究目的の評価 本研究は、大量肝切除や肝移植に伴う肝阻血再灌流障害に対する galactosylated-SOD の予防効果を検証するために行われた実験的研究で、目的は十分に妥当である。</p>			
<p>2 研究手法に関する評価 精密な実験動物外科的手技でこの種の大動物（ブタ）を用いた in vivo 研究の困難さを克服し、確立された生物学検査パラメーターで実験動物の病態変化と galactosylated-SOD の効果を解析したもので、研究手法も妥当である。</p>			
<p>3 解析・考察の評価 上記手法で解析した結果、galactosylated-SOD の実験的肝阻血再灌流障害に対する抑制効果を明らかにし、今後の臨床肝臓外科学的研究への進展が大いに期待される。</p>			
<p>以上のように本論文は、肝臓外科における肝阻血再灌流障害の克服に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士（医学）の学位に値するものと判断した。</p>			